



平成 17 年 8 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 1 月 17 日

上場会社名 株式会社サンヨーハウジング名古屋 (コード番号：8904 東証・名証第一部)
(URL <http://www.sanyo-hn.co.jp/>)

問合せ先 代表取締役社長 宮崎 宗市 TEL：(052) 859-0034
常務取締役経営企画室長 吉川 銑作

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有・ 無
(内容)

法人税等の計上基準に簡便な方法(法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算する方法)を採用しております。その他影響額が僅少なものについて一部簡便な手続きを採用しております。

- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有・ 無

- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有・ 無

(注)平成 16 年 9 月 1 日をもって連結子会社であったサンヨーライフネット株式会社は、同じく連結子会社であるサンヨーベストホーム株式会社に吸収合併されました。

2. 平成 17 年 8 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 9 月 1 日 ～ 平成 16 年 11 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満の金額は切り捨てて表示しております)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期（当期） 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17 年 8 月期第 1 四半期	5,289 (△3.1)	276 (—)	256 (—)	150 (—)
16 年 8 月期第 1 四半期	5,459 (2.2)	— (—)	— (—)	— (—)
(参考)16 年 8 月期	27,512 (18.1)	2,296 (6.1)	2,350 (6.5)	1,333 (3.4)

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益
	円 銭	円 銭
17 年 8 月期第 1 四半期	2,868 54	— —
16 年 8 月期第 1 四半期	— —	— —
(参考)16 年 8 月期	50,455 06	— —

- (注)1. 売上高以外の経営成績については、当第 1 四半期より開示しておりますので、前年同四半期の実績及び増減率は記載しておりません。
2. パーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。
3. 当該四半期に係る数値については、監査法人の監査を受けておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当期第 1 四半期(平成 16 年 9 月 1 日～平成 16 年 11 月 30 日)におけるわが国経済は、長期金利の上昇傾向、原油価格の高騰、円高などの影響により、景気は循環的な変動において、厳しい経済状況となりました。

当不動産業界は、低金利や税制面の優遇措置に加え、団塊ジュニア層の需要などの好条件はあるものの、景気全体の影響を受け、消費者に慎重さが増しており、厳しい受注環境となりました。

このような経営環境のもと、当期第 1 四半期の連結売上高 52 億 89 百万円、営業利益 2 億 76 百万円、経常利益 2 億 56 百万円、四半期純利益 1 億 50 百万円となりました。

なお、当社グループにおける売上高は、住宅の完成引渡が相対的に第 2 四半期及び第 4 四半期に集中する傾向があります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(百万円未満の金額は切り捨てて表示しております)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年8月期第1四半期	21,804	6,207	28.5	118,372 87
16年8月期第1四半期	—	—	—	— —
(参考)16年8月期	20,343	6,303	31.0	237,929 09

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当四半期末における総資産は218億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億61百万円増加しております。これは主に、積極的な販売用土地の仕入れによるたな卸資産の増加によるものです。

また、株主資本は配当金等の利益処分により、前連結会計年度末に比べ96百万円減少し62億7百万円となりました。

(3) 平成17年8月期の連結業績予想（平成16年9月1日～平成17年8月31日）

(百万円未満の金額は切り捨てて表示しております)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	13,701	1,017	568
通期	30,457	2,538	1,419

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 25,812円46銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当該四半期における業績は概ね計画通りに推移しておりますが、平成16年10月18日に公表いたしました決算短信に記載されている中間期の予想については、上半期に予定しておりました住宅の引渡し時期が主にお客様都合により下半期に変更になったため、中間期の売上高、経常利益及び当期純利益を変更しております。なお、通期業績予想の変更はありません。

※上期予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なることがあります。

○ 添付資料

- (要約) 四半期連結貸借対照表
- (要約) 四半期連結損益計算書

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年8月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年8月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年8月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	5,372	—	—	—	5,870
2. 完成工事未収入金等	122	—	—	—	142
3. 開発事業支出金等	13,505	—	—	—	11,554
4. その他	657	—	—	—	639
流動資産合計	19,657	—	—	—	18,208
II 固定資産					
1. 有形固定資産	1,328	—	—	—	1,333
2. 無形固定資産	242	—	—	—	253
3. 投資その他の資産	577	—	—	—	548
固定資産合計	2,147	—	—	—	2,135
資産合計	21,804	—	—	—	20,343
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 工事未払金等	1,923	—	—	—	2,352
2. 短期借入金等	4,415	—	—	—	4,089
3. 未成工事受入金等	6,084	—	—	—	3,860
4. その他	1,013	—	—	—	956
流動負債合計	13,436	—	—	—	11,259
II 固定負債					
1. 社債	600	—	—	—	900
2. 長期借入金	1,221	—	—	—	1,547
3. その他	339	—	—	—	333
固定負債合計	2,160	—	—	—	2,781
負債合計	15,597	—	—	—	14,040
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	—	—	—	—
(資本の部)					
I 資本金	1,460	—	—	—	1,460
II 資本剰余金	626	—	—	—	626
III 利益剰余金	4,115	—	—	—	4,214
IV その他有価証券 評価差額金	3	—	—	—	1
資本合計	6,207	—	—	—	6,303
負債、少数株主持分及び 資本合計	21,804	—	—	—	20,343

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年8月期 第1四半期末)	前年同四半期 (平成16年8月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 平成16年8月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	5,289	—	—	—	27,512
II 売上原価	4,220	—	—	—	22,266
売上総利益	1,069	—	—	—	5,246
III 販売費及び 一般管理費	793	—	—	—	2,949
営業利益(△損失)	276	—	—	—	2,296
IV 営業外収益	13	—	—	—	210
V 営業外費用	33	—	—	—	156
経常利益(△損失)	256	—	—	—	2,350
VI 特別利益	1	—	—	—	20
VII 特別損失	1	—	—	—	5
税金等調整前 四半期(当期) 純利益(△損失)	256	—	—	—	2,365
税金費用	106	—	—	—	1,032
四半期(当期) 純利益(△損失)	150	—	—	—	1,333

(注) 当四半期における税金費用については、法定実効税率をベースとした年間予測税率による簡便な方法によっております。

また、その他の項目についても、影響額が僅少なものについて一部簡便な手続を採用しております。